

事業	方策及び指標	平成30年度 取組結果	令和元年度 取組予定
<p>たのしむ</p> <p>①自転車レースイベントの開催</p>	<p>①-1 国際的サイクルレースの開催</p> <p>《事業概要》 スポーツの振興及びスポーツを活用し、地域の経済の活性化などを図ることを目的に、「ツール・ド・フランス さいたまクリテリウム」を開催します。</p> <p>《活動指標》年1回の継続開催 《成果指標》来場者数10万人以上 《貢献目標》 <input type="checkbox"/>自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/>情報提供 <input type="checkbox"/>市の取組</p>	<p>【スポーツイベント課】 J:COM presents 2018ツール・ド・フランスさいたまクリテリウムの開催 ・開催日：平成30年11月4日（日） ・来場者数：約10.4万人 ・開催内容： クリテリウムメインレース、スプリントレース、タイムトライアルレース、コース及びイベント会場での一般参加体験イベント、スポンサー企業・自転車関連企業のPRブース、賑わい創出ステージイベント、パブリックビューイング、海外選手との交流会</p>	<p>【スポーツイベント課】 ・今年度から実施主体が一般社団法人さいたまスポーツコミッションに移行するが、本市も大会開催への支援を行い、引き続き本市で開催していく。 ・開催日：令和元年10月27日（日） ・会場：さいたま新都心駅周辺</p>
	<p>①-2 市民サイクルイベントの開催・支援</p> <p>《事業概要》 「自転車によるまちづくり」を市民に身近に感じてもらうことを目的に、市民参加型のサイクルイベントを開催・支援します。</p> <p>《活動指標》イベント開催・支援数5回/年以上 《成果指標》自転車利用者増加に寄与 《貢献目標》 <input type="checkbox"/>自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/>ルール・マナー <input type="checkbox"/>情報提供 <input type="checkbox"/>市の取組</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・2018サイクルフェスタの開催 開催日：平成30年11月3日（土）、4日（日） 開催場所：さいたま新都心駅東口 来場者数：24,000人 開催内容：物販・飲食ブース（約80店舗） キッズロア、ステージイベント、子ども自転車乗り方教室など</p> <p>【スポーツ政策室】 ・秋ヶ瀬の森バイクロア8 開催日：平成30年12月1日（土）・2日（日） 開催場所：秋ヶ瀬公園 こどもの森とその周辺エリア 参加者数：1,788人 観客数：13,000人 開催内容：「シクロクロス」スタイルの自転車レース 自転車、アウトドア、アパレル、雑貨、飲食、クラフトなどのブース出展</p> <p>【西区コミュニティ課】 ・第6回西来るフェスタの開催 開催日：平成31年3月16日（土） 開催場所：大宮けんぼグラウンド 21区画 開催内容：ステージイベント、ブース出展など</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・2019サイクルフェスタの開催に向け取り組んでいく。 【スポーツ政策室】 ・引き続き、イベントの誘致と開催支援を行っていく。 【西区コミュニティ課】 ・例年通り開催する予定。</p> <p>《課題・留意点》 【自転車まちづくり推進課】 ・さいたまクリテリウムの開催主体であるさいたまスポーツコミッションと必要な調整を行いながら開催内容を検討し、実施していく。 【西区コミュニティ課】 ・昨年度開催した西来るフェスタにおいて、開催一週間前の強風と雨予報に、開催の可否が危ぶまれたため、実施形態の改善や内容の見直し・整理を行う必要がある。</p>

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	平成30年度 取組結果	令和元年度 取組予定
<p>たのしむ</p> <p>②サイクリングコースの環境整備</p>	<p>②-1 レクリエーションルートの整備</p> <p>《事業概要》 市内の豊かな自然や地域資源を活かして、サイクリングが楽しめるレクリエーションルートの設定を検討し、余暇のサイクリング環境の創出を図ります。</p> <p>《活動指標》平成32年度までに整備 《成果指標》快適性に関する満足度向上に寄与 《貢献目標》</p> <p><input type="checkbox"/>自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/>快適性 <input type="checkbox"/>情報提供 <input type="checkbox"/>市の取組</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・緑のヘルシーロード（広域型レクリエーションルート）について、実走を通じて、案内サインの設置場所等を検討し、関係機関と事前調整を行った。</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・緑のヘルシーロードを対象に、現状の走行環境の把握と環境整備を行う。</p> <p>《課題・留意点》 ・荒川サイクリングロードにおける築堤工事が令和元年度に完了する予定であるため、堤防天端上に再設する新たな自転車道について、国土交通省をはじめ関係機関との協議を行う。</p>
	<p>②-2 サイクリングマップの作成</p> <p>《事業概要》 サイクリングコースやサイクルサポート施設、観光施設の関連情報をまとめた、使いやすいマップの作成・配布を検討します。</p> <p>《活動指標》平成30年度までにマップを作成 《成果指標》情報提供に関する満足度向上に寄与 《貢献目標》</p> <p><input type="checkbox"/>自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/>情報提供 <input type="checkbox"/>市の取組</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・大宮駅及びさいたま新都心駅周辺を対象にサイクリングマップを作成した。</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・緑のヘルシーロードや緑区周辺地域を対象にサイクリングマップを作成する。 ・また、作成したサイクリングマップの配布やHP等への公開により周知する。</p>



さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	平成30年度 取組結果	令和元年度 取組予定
<p>たのしむ</p> <p>③自転車の まちの魅力 向上</p>	<p>③-1 自転車のまちの情報発信、官民連携による企画検討</p> <p>《事業概要》 ホームページやSNS等を活用して、市の自転車関連情報や市内自転車関連団体の活動等、“自転車のまち さいたま”の情報発信を行います。</p> <p>《活動指標》 平成29年度までに情報発信サイトを開設 《成果指標》 情報提供に関する満足度向上に寄与 《貢献目標》 <input type="checkbox"/> 自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/> 事故減少 <input type="checkbox"/> ルール遵守・マナー向上 <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 市の取組</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・さいたまはーとFacebookページを通じて、自転車施策等の情報発信を行った。</p> <p>〈発信内容〉 <input type="checkbox"/> シェアサイクル普及事業実証実験実施状況 <input type="checkbox"/> サイクリングマップワークショップ開催状況 <input type="checkbox"/> 2018サイクルフェスタ関連情報 <input type="checkbox"/> さいたまカーフリーデー2018情報 など</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 <input type="checkbox"/> 引き続きSNSによる情報発信を行う。 <input type="checkbox"/> 民間事業者が運営しているシェアサイクルのスマホアプリ上に自転車関連情報のポップアップを表示するなど、官民連携による情報発信の仕組みについて検討する。</p> <p>《課題・留意点》 <input type="checkbox"/> FacebookのみならずTwitterやInstagramなど、その他のSNSの活用も視野に入れ、より広域に広報活動を行う必要がある。 <input type="checkbox"/> 民間企業のSNSアカウントと相互連携するなど、官民連携による企画を検討する必要がある。</p>
	<p>③-2 サイクルパークの設置</p> <p>《事業概要》 自転車の楽しさを日常的に体験できる場として、サイクルパークの設置や、既存施設を活用した自転車に親しめる環境創出を検討します。</p> <p>《活動指標》 平成31年度までに基本計画を策定 《成果指標》 自転車利用者増加に寄与 《貢献目標》 <input type="checkbox"/> 自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/> 事故減少 <input type="checkbox"/> 快適性 <input type="checkbox"/> ルール遵守・マナー向上 <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 市の取組</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 <input type="checkbox"/> 新たに設置した、さいたまはーと推進部会や自転車関係団体への意見聴取等を通じて、サイクルパークに求められる機能や規模の基礎調査を実施し、サイクルパーク構想骨子（案）の取りまとめを行った。</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 <input type="checkbox"/> サイクルパーク構想骨子（案）をもとに、候補地を選定する考え方の整理や、運営手法の検討などを行い、サイクルパーク構想（案）の取りまとめを行う。</p> <p>《課題・留意点》 <input type="checkbox"/> サイクルパーク構想（案）の取りまとめ後、パブリックコメントを実施し、来年度策定する見込み。</p>

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	平成30年度 取組結果	令和元年度 取組予定
<p>たのしむ</p> <p>④コミュニティサイクル事業の推進</p>	<p>④-1 コミュニティサイクルの利用促進・エリア拡大</p> <p>《事業概要》 大宮駅周辺エリア約3km圏で実施しているコミュニティサイクルについて、自転車利用の多い鉄道駅周辺に、ポートを増設し、移動円滑化、周遊を促します。また貸出しの需要に対応するよう、運営の活性化を図ります。</p> <p>《活動指標》平成29年度までにエリア拡大を実施 《成果指標》利用回数 30万回/年以上 《貢献目標》 <input type="checkbox"/>自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/>快適性 <input type="checkbox"/>市の取組</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・さいたま市コミュニティサイクル事業区域：大宮駅周辺エリア約3km圏内 利用回数：154,013回/年</p> <p>・さいたま市シェアサイクル普及事業実証実験の開始 開始時期：平成30年11月 事業区域：市全域 利用回数：33,987回 (H30.11～H31.3末の累計)</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・さいたま市コミュニティサイクルについては、前年同様に事業を実施し、年間利用回数16万回を目標とする。 ・シェアサイクルについては、ポートの設置を進めるとともに、利用状況の把握や移動データの活用を検討する。</p> <p>《課題・留意点》 コミュニティサイクルの今後の在り方について検討が必要。</p>
	<p>④-2 コミュニティサイクルの車両多様化</p> <p>《事業概要》 現在のコミュニティサイクルについては、多くの方に利用してもらえよう、小径（20インチ）の自転車を採用していますが、幅広い用途の要望もあることから、車両の多様化を検討します。</p> <p>《活動指標》平成30年度までに車両多様化の導入 《成果指標》自転車利用者増加に寄与 《貢献目標》 <input type="checkbox"/>自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/>快適性 <input type="checkbox"/>市の取組</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・さいたま市コミュニティサイクル事業において、大宮駅西口ポートに電動アシスト自転車（チャイルドシート無し）やクロスバイクのレンタルサービスを行った。</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・今年度も引続き実施</p>

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	平成30年度 取組結果	令和元年度 取組予定
<p style="text-align: center;">まもる</p> <p>①交通安全教育の推進</p>	<p>①-1 幅広い世代への交通安全教室の実施</p> <p>《事業概要》 交通ルールの遵守と交通マナーの向上を図ることを目的として、事故率が高い学生や、死傷率が高い高齢者を中心に、交通安全教室を実施します。</p> <p>《活動指標》 250回/年、2万人/年以上に実施 《成果指標》 自転車事故減少、ルール・マナー向上に寄与 《貢献目標》</p> <p><input type="checkbox"/>事故減少 <input type="checkbox"/>安全性 <input type="checkbox"/>ルール・マナー <input type="checkbox"/>情報提供 <input type="checkbox"/>市の取組</p>	<p>【市民生活安全課】 以下のとおり交通安全教室を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生向け：159回、22,263人参加 ・高齢者向け：30回、903人参加 ・その他（保護者等）：35回、1,509人参加 <p>合計：224回、24,675人 (平成31年3月15日現在)</p>	<p>【市民生活安全課】 ・公民館等と連携し、高齢者向けの交通安全教室開催数を拡大させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生向け：155回 ・その他：105回 <p>《課題・留意点》 【市民生活安全課】 ・自転車乗用中における死傷者数は増加しており、より一層の交通安全教室の開催や街頭啓発活動を実施する必要がある。</p>
	<p>①-2 スケアード・ストレイト教育技法を用いた交通安全教室の実施</p> <p>《事業概要》 市内の中学生、高校生を対象に、スタントマンによる模擬の交通事故を見学し、「恐れ」を体感することで、交通安全意識の向上を図る、スケアード・ストレイト教育技法を用いた交通安全教育を実施します。</p> <p>《活動指標》 3年間で全ての市立中・高等学校に実施 《成果指標》 自転車事故減少、ルール・マナー向上に寄与 《貢献目標》</p> <p><input type="checkbox"/>事故減少 <input type="checkbox"/>安全性 <input type="checkbox"/>ルール・マナー <input type="checkbox"/>情報提供 <input type="checkbox"/>市の取組</p>	<p>【健康教育課】 ・市立中・高等学校におけるスケアード・ストレイト教育技法を用いた交通安全教室の実施校数：20校（平成31年3月末時点）</p>	<p>【健康教育課】 ・市立中・高等学校におけるスケアード・ストレイト教育技法を用いた交通安全教室を18校で実施する。</p>

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	平成30年度 取組結果	令和元年度 取組予定
<p style="text-align: center;">まもる</p> <p>①交通安全教育の推進</p>	<p>①-3 子ども自転車運転免許制度</p> <p>《事業概要》 自転車を利用する小学生に対して、早い時期から自転車の安全な乗り方を身に付けさせ、交通安全に対する意識を高め、児童の将来にわたる長期的な交通事故防止に資することを目的とし、安全講習を開催し、子ども自転車運転免許を交付します。</p> <p>《活動指標》 全ての市立小学校で、講習の開催 《成果指標》 自転車事故減少、ルール・マナー向上に寄与 《貢献目標》</p> <p><input type="checkbox"/> 事故減少 <input type="checkbox"/> 安全性 <input type="checkbox"/> ルール・マナー <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 市の取組</p>	<p>【健康教育課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 全ての市立小学校を対象（原則として小学4年生）に、安全講習の開催、免許証の交付。 全ての市立中・高等学校で原則1年生を対象に安全講習の開催、免許証（講習修了証）の交付。 	<p>【健康教育課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 今年度も引続き、全ての市立学校において、安全講習の開催、免許証の交付を行う。
<p style="text-align: center;">まもる</p> <p>②正しい自転車利用の啓発</p>	<p>②-1ルール・マナーの意識啓発のためのサイン設置</p> <p>《事業概要》 「自転車＝車両」という意識が低いことから、意識改善・啓発のために、自転車通行環境などの整備と併せ、ルール・マナー啓発に資するサインを設置します。</p> <p>《活動指標》 自転車通行環境帯の整備と併せたサイン設置 《成果指標》 ルール・マナーの改善、歩道走行台数3割減 《貢献目標》</p> <p><input type="checkbox"/> 事故減少 <input type="checkbox"/> 安全性 <input type="checkbox"/> ルール・マナー <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 市の取組</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自転車ネットワーク整備計画関係者調整会議において、看板設置やピクトグラム整備の必要性等について協議を実施。 <p style="text-align: center;">看板イメージ</p>	<p>【市民生活安全課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各区くらし応援室や警察と協議、連携し自転車安全利用の啓発に関する周知看板の設置箇所の検討を行う。

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	平成30年度 取組結果	令和元年度 取組予定
<p>まもる</p> <p>②正しい自転車利用の啓発</p>	<p>②-2 自転車保険加入、ヘルメット着用、自転車整備方法の周知・普及促進</p> <p>《事業概要》 自転車保険の必要性、加入方法等の情報提供により、周知・普及を図るほか、児童へのヘルメット着用徹底や、高齢者への着用促進を図ります。また、普段からの自転車点検、整備方法に関する情報提供を行います。</p> <p>《活動指標》 交通安全教室等での周知 2万人/年以上 《成果指標》 自転車事故減少に寄与 《貢献目標》 <input type="checkbox"/> 事故減少 <input type="checkbox"/> 安全性 <input type="checkbox"/> ルール・マナー <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 市の取組</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・3人乗り電動アシスト自転車レンタル事業における自転車安全講習会等で、ヘルメットや保険について周知を行った。 ・市職員向け自転車安全講習会において、4月1日に施行される「さいたま市自転車のまちづくり推進条例」について周知した。 ・市営駐輪場に保険加入義務化に関するチラシ・ポスターを設置した。</p> <p>【市民生活安全課】 ・交通安全教室や街頭啓発活動等において、正しい自転車利用の啓発を実施した。 ・県条例改正による自転車保険加入義務化について、チラシ・ポスターの配布や市報、ホームページへの掲載以外に、ラジオ番組やSNSを活用して幅広く周知した。</p>	<p>【自転車まちづくり推進課・市民生活安全課】 ・交通安全教室や街頭啓発活動等において、正しい自転車利用の啓発を実施する。 ・4月1日に施行された「さいたま市自転車のまちづくり推進条例」について、より一層の広報活動を実施する。</p>
	<p>②-3 自転車安全利用の人材育成</p> <p>《事業概要》 自転車の安全利用を推進・啓発するため、自転車安全利用の人材育成に取組み、利用者のルール遵守、マナーの向上を目指します。</p> <p>《活動指標》 自転車利用模範推進員の任命200人/年以上 《成果指標》 自転車事故減少、ルール・マナー向上に寄与 《貢献目標》 <input type="checkbox"/> 事故減少 <input type="checkbox"/> 安全性 <input type="checkbox"/> ルール・マナー <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 市の取組</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・3人乗り自転車安全利用推進事業として、3人乗り電動アシスト自転車の貸出しに先立ち、自転車安全講習会を開催した。 ・また、講習を受けた者を自転車安全利用模範推進員に任命し、安全利用のPRに努めていただいた。 ・正しく安全な自転車の利用や「さいたま市自転車のまちづくり推進条例」を周知するため、市職員向けの自転車安全講習会を実施した。 実施日：平成31年1月16日 参加人数：64人 講習内容：自転車安全講習 条例内容について</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・3人乗り自転車安全利用推進事業として、新たな制度設計を検討する。 ・市職員向けの自転車安全講習会を実施する。</p> <p>《課題・留意点》 ・3人乗り自転車安全利用推進事業については、半年以上の利用が貸出しの条件であることから、最終募集は令和元年7月（8月貸出し開始）となる。</p>


さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	平成30年度 取組結果	令和元年度 取組予定
<p>まもる</p> <p>②正しい自転車利用の啓発</p>	<p>②-4 自転車安全利用に関する広報・啓発</p> <p>《事業概要》 自転車利用者の交通マナーの向上と自転車に関する交通事故防止を図るために、「街頭啓発活動」を関係機関と連携し実施します。「広告媒体によるルール周知・啓発」を行うほか、「ドライバーへの安全啓発」を検討します。</p> <p>《活動指標》 啓発活動の実施、1万3千人/年以上 《成果指標》 自転車事故減少、ルール・マナー向上に寄与 《貢献目標》</p> <p><input type="checkbox"/> 事故減少 <input type="checkbox"/> 安全性 <input type="checkbox"/> ルール・マナー <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 市の取組</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車安全利用コミュニケーションワード「Beautiful Ride」を使ったチラシ、サコッシュ、クリアボトルを作成。2018サイクルフェスタにおいて、スタンプラリー等趣旨を理解していただく仕組みを設け、周知啓発を行った。 <p>【自転車まちづくり推進課・市民生活安全課・各区暮らし応援室】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通安全教室や街頭啓発活動等において、自転車安全利用に関する広報・啓発を実施した。 ・「BEAUTIFULRIDE」合同キャンペーン <p>さいたま市と埼玉県及び埼玉県警察と合同で、自転車利用者等に対し、自転車通行環境の周知と安全利用の呼びかけを実施。</p> <p>【第1回目】平成30年11月30日（金） 場所：知事公館前（市役所通り）</p> <p>【第2回目】平成30年12月10日（金） 場所：さいたま芸術劇場周辺</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車安全利用コミュニケーションワード「Beautiful Ride」を活用した自転車安全利用の周知啓発を行う。 <p>【自転車まちづくり推進課・市民生活安全課・各区暮らし応援室】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き交通安全教室や街頭啓発活動等において、自転車安全利用に関する広報・啓発を実施する。
 <p>BEAUTIFUL RIDE</p> <p>クリアボトル サコッシュ</p>			

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	平成30年度 取組結果	令和元年度 取組予定
<p>はしる</p> <p>①自転車通行環境の整備</p>	<p>①-1 自転車ネットワーク整備路線の整備</p> <p>《事業概要》 平成26年4月に策定した、さいたま市自転車ネットワーク整備計画に基づき、自転車交通量の多い路線や、自転車関連事故の多い路線などで、安全で安心な自転車通行環境の整備を実施します。</p> <p>《活動指標》平成35年度までに、約200kmを整備 《成果指標》自転車通行環境改善、歩道走行台数3割減 《貢献目標》</p> <p><input type="checkbox"/>自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/>事故減少 <input type="checkbox"/>快適性 <input type="checkbox"/>安全性 <input type="checkbox"/>市の取組</p>	<p>【道路環境課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自転車ネットワーク路線の整備 平成30年度整備実績 約11km (H26~H30累計 約93km) <p>【自転車まちづくり推進課・道路環境課】</p> <ul style="list-style-type: none"> さいたま市自転車ネットワーク整備計画改定支援業務 整備路線の効果検証や自転車事故の動向を踏まえ、追加が望ましい路線を様々な視点から追加し、新たな自転車ネットワーク路線の案を検討した。また、関係機関から意見を聴取するため調整会議を実施した。 	<p>【道路環境課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自転車ネットワーク路線の整備 自転車利用者の多い駅周辺の路線や各駅を結ぶ路線の整備を実施し、広域的な自転車ネットワークの構築を推進する。 (整備予定：23km) <p>【自転車まちづくり推進課・道路環境課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 昨年度の協議・検討結果をもとに「さいたま市自転車ネットワーク整備計画」の改定を行う。 <p>《課題・留意点》</p> <ul style="list-style-type: none"> 関係機関と個別に調整を図る必要がある。
	<p>①-2 交差点等危険箇所の重点的な改善</p> <p>《事業概要》 交差点などのクルマとの交錯危険性が高い箇所、歩行者との事故が多い箇所、幅員が狭く交通量が多い区間など、危険箇所の点検・改善を実施します。</p> <p>《活動指標》交差点等危険箇所の対策メニューの作成 《成果指標》自転車事故減少に寄与 《貢献目標》</p> <p><input type="checkbox"/>事故減少 <input type="checkbox"/>安全性 <input type="checkbox"/>市の取組</p>	<p>【自転車まちづくり推進課・道路環境課】</p> <p>埼玉県警から情報提供を受けて市内の事故多発地点の抽出を行い、自転車ネットワーク整備計画の改定素案の策定にあたって参考とした。</p>	<p>【自転車まちづくり推進課・道路環境課】</p> <p>自転車ネットワーク整備計画の改定案をもとに警察との協議を行い、自転車ネットワークの整備を通して危険箇所の改善に努めていく。</p>

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	平成30年度 取組結果	令和元年度 取組予定
<p>はしる</p> <p>②公共交通機関との連携</p>	<p>②-1 公共交通結節点の環境整備</p> <p>《事業概要》 サイクル&バスライドの検討や、バス事業者やコミュニティバスと連携し、駐輪場やコミュニティサイクルの利用促進策を検討します。他、輸行時の自転車分解・組立スペース等、公共交通との連携可能性の検討を進めます。</p> <p>《活動指標》 平成31年度から交通事業者との連携を実施 《成果指標》 自転車利用者増加に寄与 《貢献目標》 <input type="checkbox"/> 自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/> 快適性 <input type="checkbox"/> 市の取組</p>	<p>【自転車まちづくり推進課・交通政策課】 ソフト施策として以下を実施。 ・さいたま市バス路線マップへサイクリングロードを掲載。 ・西区、北区コミュニティバスルートガイドへコミュニティサイクルポートを掲載。</p>	<p>【自転車まちづくり推進課・交通政策課】 ・ソフト施策を継続して実施する。 ・また、シェアサイクル普及事業実証実験の一環として、バス停付近にシェアサイクルポートを設置し、有効性や課題の検証を行う。</p> <p>《課題・留意点》 ・自転車利用とバス利用の関連性については、ニーズを把握した上で、効果的な施策の検証が必要である。</p>
<p>はしる</p> <p>③自転車利用の促進</p>	<p>③-1 サイクルサポート施設の認定・設置</p> <p>《事業概要》 自転車ネットワーク路線やレクリエーションルート沿道中心に、トイレや休憩所などの「サイクルサポート施設」の設置を検討します。</p> <p>《活動指標》 平成29年度までに、市内全域のサポート施設の開設 《成果指標》 市の取組に関する満足度向上に寄与 《貢献目標》 <input type="checkbox"/> 自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/> 快適性 <input type="checkbox"/> 市の取組</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・サイクルサポート施設「さいクルステーション」の募集を行い、サイクリングロード周辺の民間施設を中心に7施設の認定を行った。</p> <p>H30年度認定施設（7施設） ・キックバックサルーン（飲食店） ・ラ・リーブ洋菓子店 ・セブンイレブンさいたま西遊馬店 ・セブンイレブンさいたま大戸6丁目店 ・セブンイレブンさいたま田島8丁目店 ・セブンイレブン大宮新堤店 ・セブンイレブンさいたま大久保店</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・引き続き施設の募集及び認定を継続し、民間店舗等に登録を働きかける。また、認定した施設については、市HP等によるPRを行う。 （目標：年間7施設（民間）の認定）</p> 

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	平成30年度 取組結果	令和元年度 取組予定
<p>はしる</p> <p>③自転車利用の促進</p>	<p>③-2 電動アシスト付き自転車等の利用啓発</p> <p>《事業概要》 近距離での移動を車に頼りがちになってしまう世代に対し、電動アシスト付自転車等の高性能な自転車の利用啓発を推進し、自転車利用の促進を行います。</p> <p>《活動指標》 電動アシスト自転車貸出し（200台/年）の実施 《成果指標》 自転車利用者増加に寄与 《貢献目標》</p> <p><input type="checkbox"/> 自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/> 快適性 <input type="checkbox"/> 市の取組</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・3人乗り自転車安全利用推進事業 市内在住で、1歳以上6歳未満の子どもを2人以上養育するものに対し、自転車安全講習会の受講等を条件に、3人乗り電動アシスト自転車を1,000円/月で貸出 現在、200台の自転車をすべて貸出し中であり、年齢到達などで返却された自転車の再貸出しを隔月で行っている。 平成30年度は、91名を対象に自転車安全講習会を開催した。</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・今年度以降の3人乗り自転車安全利用推進事業として、新たな制度設計を検討する。</p> <p>《課題・留意点》 ・3人乗り自転車安全利用推進事業については、半年以上の利用が貸出しの条件であることから、最終募集は令和元年7月（8月貸出し開始）となる。</p>
	<p>③-3 自転車利用促進事業者認定制度の導入</p> <p>《事業概要》 環境問題や、健康増進の面から、自転車利用を推進している事業者に対し、事業者単位での取組が推進されるよう、認定制度の導入を検討します。</p> <p>《活動指標》 検討結果を踏まえ、平成32年度までに導入 《成果指標》 自転車利用者増加に寄与 《貢献目標》</p> <p><input type="checkbox"/> 自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/> 情報提供</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 調査・検討中</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 調査・検討中</p>

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	平成30年度 取組結果	令和元年度 取組予定
<p>はしる</p> <p>③自転車利用の促進</p>	<p>③-4 自転車利用優遇制度の導入</p> <p>《事業概要》 健康増進や環境負荷軽減として、市民の自転車利用促進・啓発のために、自転車をより多く利用した方を優遇する制度の導入や、健康マイレージ制度との連携などを検討します。</p> <p>《活動指標》 検討結果を踏まえ、平成32年度までに導入 《成果指標》 自転車利用者増加に寄与 《貢献目標》 <input type="checkbox"/> 自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/> 情報提供</p>	<p>【未来都市推進部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度に引き続き、無理のない運動習慣づくりを促すプログラムとして、歩行+自転車の総活動量に応じてポイントを付与する「みその健幸マイレージ」を美園タウンマネジメント協会の事業として実施した。 ・特徴は、世帯での自転車保有率が大都市No.1という本市の特性を活かし、(株)タニタが開発した、歩数だけでなく「自転車」の活動量も計測できる活動量計により、活動量に応じて健幸ポイントを付与。※WAONポイント又は地域ポイント「たまぽん」の選択が可能。 ・活動量計は美園地区に在住・在勤の約1000人の参加者に配布し、また、今年度より「ヘルスプラネットWalk」アプリに自転車モードを追加したことから、スマートフォンでの参加も可能になった。 	<p>【未来都市推進部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き実施予定。
	<p>③-5 新たな自転車車両の普及・研究</p> <p>《事業概要》 タンDEM自転車の公道での走行の検討や、環境負荷軽減に資する低炭素型「リトルビリティ」「電動二輪モビリティ」などに関する研究開発を行います。</p> <p>《活動指標》 検討結果を踏まえ、平成32年度から活用を実施 《成果指標》 自転車利用者増加に寄与 《貢献目標》 <input type="checkbox"/> 自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/> 快適性 <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 市の取組</p>	<p>【産業展開推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車転倒防止システムの普及支援 <p>2018E-KIZUNAサミットプレミアムinさいたまにおいて、自転車転倒防止システムを展示（平成30年8月）</p>  <p>【未来都市推進部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電動アシスト自転車のシェアリングシステムを発展的に利用することとして、EVバイクによる事業開始に向けた検討を実施した。 	<p>【産業展開推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車転倒防止システムの研究開発・普及支援を継続する。 <p>【未来都市推進部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・EVバイクによるシェアリング事業を開始する。 <p>《課題・留意点》 【未来都市推進部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システム運用、保守プロセスの構築が必要。 ・車両多様化に対応して需要の創出とビジネスモデルの構築が必要。

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	平成30年度 取組結果	令和元年度 取組予定
<p>とめる</p> <p>①駐輪場の 利便性向上 (利用しやすいさ)</p>	<p>①-1 駐輪場の適正配置の推進</p> <p>《事業概要》 鉄道駅への自転車通勤・通学者の利便向上のために、駐輪場の適正配置を推進します。主要駅周辺の駅へ向かう動線上への配置など、利用しやすい駐輪場の配置を検討します。</p> <p>《活動指標》平成30年度から適正配置計画の推進 《成果指標》放置自転車数 1割/年削減 《貢献目標》</p> <p><input type="checkbox"/>自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/>快適性 <input type="checkbox"/>市の取組</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・適正配置の推進のため、「さいたま市自転車等駐車場補助金制度」を活用し、さいたま新都心駅など特定の駅に、民間駐輪場整備を誘導した。</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・引き続き、調査検討結果に基づき民間駐輪場の整備を誘導していく。</p>
	<p>①-2 民間事業者による駐輪場整備の支援</p> <p>《事業概要》 一定要件を満たす民営駐輪場の新設・増設について、その設置者に対して整備費用の一部を補助するなど、民間事業者への支援を行います。</p> <p>《活動指標》民営駐輪場の新設2箇所、300台/年以上 《成果指標》快適性に関する満足度向上に寄与 《貢献目標》</p> <p><input type="checkbox"/>自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/>快適性</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・補助金交付実績(1件) 施設名 : サイクルプラザ与野 第3 開設日 : 平成31年2月1日 施設概要 : 24時間駐輪場、54台収容 交付額 : 1,080千円</p> <p>・さいたま市自転車等駐車場補助金交付要綱について、小規模な駐輪場でも補助金を活用できるよう、収容台数の制限緩和ほか所要の改正を実施した(平成30年4月1日施行)</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・引き続き、補助金制度による民間駐輪場の整備の誘導・支援を行っていく。</p>

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	平成30年度 取組結果	令和元年度 取組予定
<p style="text-align: center;">とめる</p> <p>①駐輪場の 利便性向上 (利用しやすさ)</p>	<p>①-3 駐輪需要を生じさせる施設等の整備に併せた、駐輪場の整備促進</p> <p>《事業概要》 「さいたま市自転車等駐車場の附置に関する条例」に基づき、駐輪需要を生じさせる集客施設や商業施設への駐輪場の附置を推進します。</p> <p>《活動指標》 附置義務条例等に応じた駐輪場の確保 《成果指標》 快適性に関する満足度向上に寄与 《貢献目標》 □自転車利用者の増加 □快適性</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・「さいたま市自転車等駐車場の附置に関する条例」に基づく指導を行った。</p> <p>条例に基づく届出件数：6件</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・引続き、条例及び基準に基づく指導を行う。</p> <p>《課題・留意点》 ・懸案事項に対する庁内の協議体制を確立する必要がある。</p>
	<p>①-4 駐輪優遇制度の導入</p> <p>《事業概要》 駐輪場利用者への店舗での割引特典の付与等、買い物客などの積極的な駐輪場利用につながる優遇制度の導入を検討します。</p> <p>《活動指標》 検討結果を踏まえ、平成32年度までに導入 《成果指標》 快適性に関する満足度向上に寄与 《貢献目標》 □自転車利用者の増加 □快適性</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 —</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 調査・検討中</p>

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	平成30年度 取組結果	令和元年度 取組予定
<p>とめる</p> <p>①駐輪場の 利便性向上 (利用しやすさ)</p>	<p>①-5 駐輪場の情報発信の充実</p> <p>《事業概要》 市内各駅の駐輪場の情報を様々な媒体により提供し、利用案内の充実を推進します。また、近隣の商業施設等と連携した、周辺施設案内へのリンク等の付加情報の提供など、更なる情報発信の充実を推進します。</p> <p>《活動指標》案内システムのあり 1万4千件/月以上 《成果指標》情報提供に関する満足度向上に寄与 《貢献目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/>快適性 <input type="checkbox"/>情報提供 <input type="checkbox"/>市の取組 	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・市ホームページやチラシにより駐輪場の案内を実施した。</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・引き続きホームページやチラシにより、情報発信を行う。</p>
	<p>①-6 利用者サービスの充実</p> <p>《事業概要》 スポーツバイク等、多様な車両への駐輪への対応を、施設特性に応じて市営施設の改修等により実施します。</p> <p>《活動指標》全市営駐輪場での付加サービス機能の向上 《成果指標》快適性に関する満足度向上に寄与 《貢献目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/>ルール・マナー <input type="checkbox"/>市の取組 	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・市営けやきひろば自転車駐車場、大和田駅南自転車駐車場、土呂駅西口自転車駐車場に垂直式2段ラックを導入した。 ・市営大和田駅南自転車駐車場、土呂駅西口自転車駐車場にオートスロープを設置した。 ・指定管理者独自のサービスとして、電動空気入れの設置、雨天時のタオル貸出、自転車故障時の代車貸出等を行った。</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・市営自転車駐車場において利便性向上に寄与する防犯管理システム修繕、サイクルラック修繕等を積極的に実施する。 ・また、現指定管理者における独自サービスを推進していく。</p> <p>《課題・留意点》 ・指定管理者独自のサービスは今後も継続するが、ニーズに応じた有料サービスについては、令和元年度以降の導入に向け調整を行う。</p>

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	平成30年度 取組結果	令和元年度 取組予定
<p style="text-align: center;">とめる</p> <p>②放置自転車の解消</p>	<p>②-1 放置自転車対策（指導・撤去・啓発）の強化</p> <p>《事業概要》 公共の場所における放置自転車等の対策として、放置自転車等監視・撤去業務を実施します。</p> <p>《活動指標》 放置自転車台数調査毎年実施 《成果指標》 放置自転車撤去数1割減/年 《貢献目標》 <input type="checkbox"/> 快適性 <input type="checkbox"/> ルール・マナー <input type="checkbox"/> 市の取組</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 （放置自転車監視） ・市内各駅周辺の自転車等放置禁止区域に原則、平日の午前8時から午後2時まで、監視員を配置。 ・注意喚起、駐輪場への案内・誘導 ・放置自転車への撤去の警告札の取付け等</p> <p>（放置自転車撤去） ・午前9時以降、駅周辺を巡回し、車載放送で撤去の案内を広報 ・順次、警告札が付いた自転車を撤去し、保管所へ移送</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・引き続き、放置自転車対策を実施していく。</p> <p>《課題・留意点》 ・放置自転車台数は長年の取組みにより漸減傾向が続いており、現在は業務の効率化やコスト削減が事業のテーマになりつつある。 ・撤去自転車を返還するときに徴収する手数料について、現在は1,000円だが、他の自治体では5,000円以上のところもあり、金額の妥当性と手数料の改定について、今後検討する必要がある。</p>
	<p>②-2 放置自転車の活用</p> <p>《事業概要》 放置自転車として撤去された、引き取り手のない自転車について、リサイクル整備による市民向けの販売や、開発途上国へ譲与する、国際貢献事業を実施します。</p> <p>《活動指標》 開発途上国への120台/年の譲与 《成果指標》 市の取組に関する満足度向上に寄与 《貢献目標》 <input type="checkbox"/> 市の取組</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・引き取り手のない撤去自転車の有効利用策として、再生自転車を開発途上国の母子保健活動の交通手段に活用してもらうため、「再生自転車海外譲与自治体連絡会（通称ムコーバ）」を通じて海外譲与を行った。</p> <p style="text-align: center;">平成30年度譲与実績 120台</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・継続した取り組みを実施する。</p>